

【ユニット】 機能系実習1

【ユニットディレクター】

UD：三輪 尚史（生理学）

UD 補佐：平沢 統（生理学） 中平 健祐（教養教育） 中尾 啓子（生理学）

【一般的な目標】

講義において学ぶことのほとんどは、多くの人々による「観察」と「実験」の「成果（結論）」であるといつてよい。「観察」と「実験」とはすべての自然科学、そして医学における基本的な手法であり、基礎医学のみならず、臨床医学における診断、検査、治療のすべての局面においても、最も重要なことである。本ユニットでは、生体機能の「観察」や「実験」を通し、2年次1学期において履修した生理機能について理解を深める。

【具体的な目標】

1. 消化液の作用基盤を理解し消化機能の生理について説明できる。
2. 血液の組成、物理化学的性質を説明できる。
3. 心電図の導出法と原理、波形の意義を説明できる。
4. 呼吸器系の構造と機能、ガス交換機能の評価法を説明できる。

【学習方法】

学生はグループに分かれ、実習書に提示されたプログラムに従って、各実習項目をローテーションし4日間で全実習を完了する。質問等は、実習時間内に受け付ける。

【評価方法】

各実習項目の出席状況、実習への取り組み状況、レポートを総合的に評価する。この総合評価が合格点に達していない学生には再度レポートを課し、再度成績を総合的に評価する。

【教科書】

- ◆ ギャノン生理学原書(丸善)第26版(2022年)

【参考書】

- ◆ 標準生理学（第9版），小澤・福田監修，医学書院

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
機能系実習1 OR	06月22日	(月)	3	機能系実習1 オリエンテーション	三輪（生理学）

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
機能系実習1 1	06月23日	(火)	4~6	機能系実習1	三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 中尾 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学)
機能系実習1 2	06月24日	(水)	4~6	機能系実習1	三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 中尾 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学)
機能系実習1 3	06月25日	(木)	4~6	機能系実習1	三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 中尾 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学)
機能系実習1 4	06月26日	(金)	4~6	機能系実習1	三輪 (生理学) 中平 (教養教育) 中尾 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学)

【備考】

モデルコアカリキュラム対応： PS-02-06-01, PS-02-06-03, PS-02-07-01, PS-02-07-03